27 October 2026 | No. 27

# SSH&国際探究ニュース
# SSH & Global Education Reports

## 中国 高校生訪日団
## (日本語作文コンクール最優秀賞受賞者)との交流を実施！



10月23日（金)、本校にて中国からの高校生訪日団12名をお迎えし、国際交流サークルの生徒を中心に戸山生17名との国際交流イベントを開催しました。日本語作文コンクールで最優秀賞を受賞された素晴らしい訪日団の皆様を歓迎し、お互いの文化や学校生活について語り合い、笑顔と学びに溢れた温かい一日となりました。

### カレーを囲んで和やかなランチ交流！

カレーのケータリングを一緒に囲みながら、お互いの自己紹介や日常の話題で打ち解けました。緊張をほぐすジェスチャーゲームでは大盛り上がり！言葉を超えたジェスチャーでの表現に、会場は大きな笑顔と歓声に包まれました。



### 日本文化の体験：風呂敷包みレッスン

本校から記念品としてプレゼントした「風呂敷」を使い、結び方や包み方のプチレッスンを実施しました。日本の伝統的なおもてなし文化に触れていただき、訪日団の皆様も興味津々の様子で体験されていました。



### 部活動体験・見学

交流の後半は、戸山生による校舎案内と部活動見学を行いました。剣道部体験では実際に竹刀を手に取り、防具を打つ体験に挑戦！武道の精神と迫力を肌で感じていただきました。

ダンス部と管弦楽部の見学では、活気あふれる素晴らしいパフォーマンスを披露。エネルギッシュなダンスと美しい音色に、大きな拍手が送られました。







### Closing スピーチ・お見送り ～名残惜しいお別れ～

クロージングスピーチの後は全員で記念撮影。

お見送りの際には、校門までいつまでも手を振り合い、短い時間の中で芽生えた強い友情と絆を確かめ合いました。



## 国際交流サークルの感想

- ✧ 訪日団の皆様が流暢で思いやりのある日本語で接してくれたことで、今まで以上に深いコミュニケーションが成立し、言葉が通じ合う楽しさを実感しました。それと同時に、自分自身の語学力をさらに高めたいという強いモチベーションが生まれ、今後は英語なども交えたより高度な交流を目指したいという意欲につながりました。
- ✧ 学校制度や生活文化、国内体制など、多様な違いがあることに直接対話を通じて気づくことができました。特に中国の高校生が朝早くから夜遅くまで勉強に励む過酷な環境や部活動の有無の違いを実際に聞き、日本との環境差に驚くとともに他国を新たな視点から見つめ直す貴重な機会となりました。
- ✧ 日本の歌やアニメなどへの関心が高く、日本に対して温かい印象を持ってくれていることを知ることで、距離が一気に縮まりました。お互いの共通点や違いを知っていく楽しさを味わい、短時間でありながら国籍を超えて友情や絆を育むことができました。戸山高校を訪ねてくれてありがとうございました。